

## 田老岩泉道路 工事箇所一覧

工事名	受注者	主な工事内容
① 摂待地区道路改良工事	(株)ノバック東北支店	函渠工, 工事用道路
② 摂待道路工事 (工事準備中)	大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体	摂待第1トンネル, 摂待第2トンネル, 摂待大橋
③ 下摂待地区道路改良工事	三好建設(株)	橋梁下部工, 切土工
④ 小本南地区道路改良工事	小野新建設(株)	橋梁工, 国道付替え
⑤ 小本道路工事 (工事準備中)	西松建設(株)	小本トンネル, 新小本大橋(下部工) 岩泉南IC
⑥ 岩泉地区道路改良工事	(株)畑中組	函渠工, 盛土工

三陸沿岸道路『田老岩泉道路』では、現在行われている4つの工事に加え、大規模なトンネルや橋梁工事を含む②摂待道路工事、④小本道路工事が発注され、工事の準備を進めています。これにより、今後は、ほぼ全線で工事を展開していくことになります。

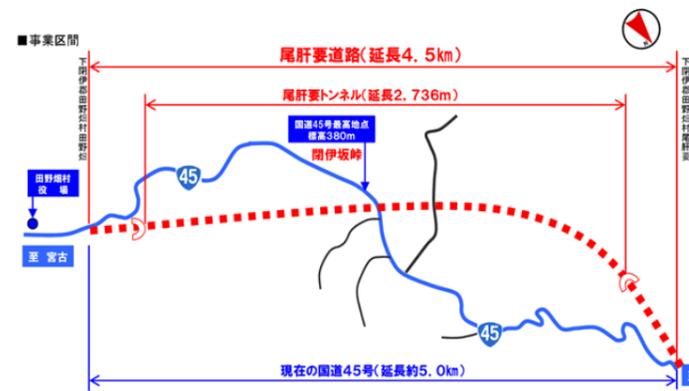
今回は『田老岩泉道路』の工事状況を紹介しましたが、次号からは当工区の『田野畑道路』『尾肝要普代道路』も含め、継続的にお知らせしていく予定です。

## 三陸沿岸道路 尾肝要道路が3月2日(日)に開通します

～国道45号「最大の峠区間」が解消されます～

三陸沿岸道路『尾肝要道路』が、平成26年3月2日(日)の15時に開通します。

『尾肝要道路』は、三陸沿岸道路(復興道路)の一部を構成する延長4.5kmの自動車専用道路で、岩手県内の三陸沿岸道路(復興道路)としては、昨年10月に開通した『普代道路』に次いで2番目の開通となります。



三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP」を導入しています。事業促進PPPとは、川上業務を対象に官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。復興道路を早期に整備するため、膨大な業務の実施が必要となっていますが、今まで官の業務範囲であった事業進捗管理、業務工程管理、地元への説明、関係機関との協議・調整、用地取得計画調整などを新たに民間のチームを加えて実施しています。

「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区  
〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1  
TEL 0193-71-2010  
URL <http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html>

※PPP：Public Private Partnership  
官民連携・公民協働の意

宮古市田老

岩泉町

田野畑村

普代村

三陸沿岸道路 田老岩泉道路の  
工事状況をお知らせします

三陸沿岸道路『田老岩泉道路』は、グリーンピア三陸宮古付近の田老北IC(宮古市田老字小掘内)と平成22年に開通している岩泉道路(中野バイパス)の岩泉龍泉洞ICを結ぶ、延長約6kmの自動車専用道路で、平成25年3月より工事に着手しました。

最初の工事着手から約1年が経過し、工事もほぼ全線で展開していくことになりましたので、今回は『田老岩泉道路』の現在の工事状況をお知らせします。

工事中は地域の皆様にはご不便をおかけしますが、1日も早い復興道路の開通を目指しますので、工事へのご理解とご協力をお願いいたします。



田老岩泉道路全景(平成25年11月撮影)

# 三陸沿岸道路 田老岩泉道路 工事状況

【平成26年2月5日現在】

① 摂待地区道路改良工事 施工:ノバック



④ 小本南地区道路改良工事 施工:小野新建設



本線で分断される山側とを結ぶ函渠と工事用道路を作っています。

トンネルを掘るために、坑口までの工事用道路を作っています。摂待川では仮栈橋の杭を打設中です。

国道45号を切替えるための新たな道路を作っています。

岩泉道路  
(中野バイパス)  
(H22.11.28開通)

しもへいぐんいわいずみちようおおあさおもと  
下閉伊郡岩泉町大字小本

## 田老岩泉道路(田老北～岩泉龍泉洞) 延長6km



③ 下摂待地区道路改良工事 施工:三好建設



⑥ 岩泉地区道路改良工事 施工:畑中組



山を掘削して切土のり面を作っています。掘削した土は、県の事業である小本川堤防工事の現場に運搬し、復興事業に利用されています。

本線盛土の下に道路や水路を通す函渠を作っています。2基目の基礎が概成し、これから本体を施工していく予定です。

凡例  
 工事箇所